

# アイザベイ®硝子体内注射液による 治療を受ける患者さんへの注意事項

注射した後は、一時的に物が見えにくくなったり、霧がかかったように見えることがあります。

**見え方が十分に回復するまでは、  
機械類の操作や車などの運転は控えてください。**



以下のような眼の症状があらわれたときや、いつもと違うと感じる症状が認められた場合は、**すぐに医療機関に相談してください。**

- 視力の低下
- 眼の痛み
- 眼の充血
- いつもよりまぶしい
- 霧がかかったように見える
- 視界にごみや虫のようなものが飛んでいるように見える
- 物がゆがんで見える
- 視野の中心が暗くなる
- 視野の中に見えない部分がある
- 視界の中に閃光のような光が見える



これらの症状は、アイザベイ®投与による副作用の兆候かもしれません。

また、アイザベイ®投与により免疫が低下する可能性があるので、感染症様症状(発熱、倦怠感、頭痛など)があらわれた場合には、**すぐに医療機関に相談してください。**

## 特に注意したい副作用

- |              |                          |
|--------------|--------------------------|
| ■ 脈絡膜血管新生    | 血管の異常増殖に伴う血液などの漏れによる眼の傷害 |
| ■ 眼内炎        | 細菌や真菌などによる眼の中の感染         |
| ■ 眼内炎症       | 細菌や真菌の感染が原因ではない眼の中の炎症    |
| ■ 眼圧上昇       | 眼の中の圧力が通常よりも強くなっている状態    |
| ■ 網膜剥離及び網膜裂孔 | 網膜の一部がはがれる又は裂けたり穴が開いた状態  |

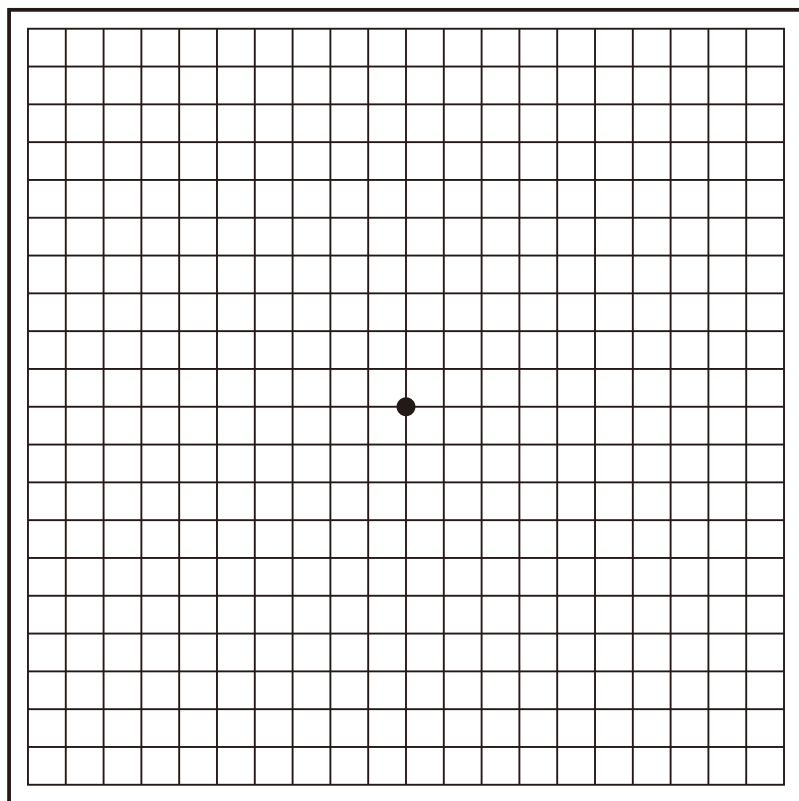
アイザベイ®は地図状萎縮※の面積が拡大するのを抑制するお薬です。視力の低下を抑えられるかは臨床試験では検証されていません。

※萎縮型加齢黄斑変性において網膜の一部に起こる萎縮(傷んではたらきが悪くなること)で、視力や視野の異常を引き起こします。

# アムスラーチャート

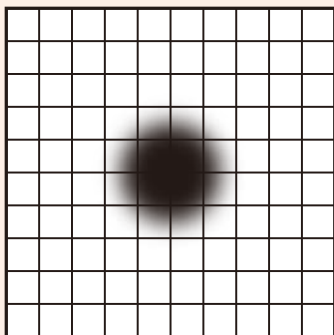
## ～見え方を自分でチェックできます～

- ① 眼から30cmくらいシートを離して ② 片眼で ③ 真ん中の黒い点を見てください  
(メガネ・コンタクトレンズはしたままで)

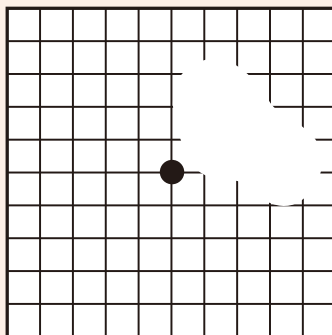


以下のように見えた場合や、以前と比べて見え方が悪くなった場合には、**医療機関に連絡してください。** ※これらの見え方は同時に起こる可能性もあります。

ぼやけて薄暗く見える



部分的に欠けて見える



ゆがんで見える

